

**島根県美郷町と地域活性化に  
向けた包括的連携に関する  
協定を締結しました**

11月10日（水）に、島根県美郷町と『地域活性化に向けた包括的連携に関する協定』を締結しました。

**▼美郷町とのつながり**

美郷町は、鳥獣被害対策優良活動表彰において農林水産大臣賞を受賞するなど、住民主体の鳥獣害対策やジビエ活用の先進地として知られ、毎年、全国から多数の視察者が来訪します。



問 産業観光課 内線262

がかかっています。美郷町との連携を深めていくことで、こうした課題を解決する契機にしたいと考えています。

**▼お互いの強みを活かした連携**

美郷町は現在、鳥獣害対策の分野で全国をリードする企業、研究機関、自治体等と連携体制を組み、先進的なノウハウを蓄積する「美郷バレー」（シリコンバレーの鳥獣害対策版）といふ取組みを進めています。本町は、協定に基づいてこうしたネットワークとノウハウを活用させていただく予定です。

一方、美郷町は、都心に近い大磯町とのつながりを活かして、特産品の都市圏に向けたPRや販路拡大の強化、関係・交流人口の拡大などを期待しています。都市圏の海ビーチの町と、地方の山谷ビーチの町が、お互いの強みを交換しあう本協定を『ビーチ&バレー協定』と名付けました。町の皆さんからもご協力いただき、本協定に基づく地域活性化を進めていきます。

**歳末火災特別警戒を実施します！**

12月25日（土）～31日（金）

期間中は、消防車で警鐘を鳴らして火災予防を呼びかけます。

☆火気使用時はその場を離れない。  
☆出かける前や就寝前には火の元を点検する。

☆寝タバコ、吸殻の投げ捨てはない。

☆マッチやライターを子供が手の届く場所に置かない。

☆石油ストーブ使用時は、燃えやすい物を近づけない。また、給油は火を消してから行う。



問 消防総務課 ☎ (61) 0911

**年末年始は  
救急が増加します！**

年末年始は、全国的に救急件数が増加します。主な理由として「餅等による窒息」、「飲酒による事故」、「急激な温度差によるヒートショック」、「雪や路面凍結による転倒」などがあります。また、冬季はインフルエンザが流行する季節もあります。

新型コロナウイルス感染症対策に伴う、手洗い・うがいや、マスクを着用するなどの新しい生活様式は、インフルエンザ対策としても有効です。感染予防対策を引き続き行いましょう。

年末年始の当番医は、広報おいそ・お知らせ版をご覧ください。また、夜間などで受診する病院が分からぬ場合は、消防署にお問合せください。

**▼とき**

令和4年1月9日（日）  
10時～

▼ところ  
保健センター 2階研修室

問 消防総務課 ☎ (61) 0911



**消防出初式の簡素化について**

NTT回線工事に伴い次の期間、固定電話からの119番通報がつながりにくくなります。

つながらない場合は、一度お切りになり再度119番していただければ、携帯電話からかけ直してください。

▼とき  
12月10日（金）  
0時から5時までの3分程度

問 消防署 ☎ (61) 0911



**電話回線工事に伴う固定電話からの119番通報について**

本町でも美郷町から学んだ対策が一定の効果をあげています。が、まだ課題も多くあります。効果的な対策が、より多くの人に広がり、地域全体で無理なく継続的に実践される状況が必要です。また、町は毎年150頭ほどどのイノシシを駆除しています。ですが、500万円近くもの費用

**▼さらなる課題の解決に向けて**

本町でも美郷町から学んだ対策を受賞するなど、住民主体の鳥獣害対策やジビエ活用の先進地として知られ、毎年、全国から多数の視察者が来訪します。

イノシシなどの鳥獣害に悩まされている本町では、美郷町から専門家を招き、対策手法を学ぶ講習会を実施するなど、美郷町の取組みに学びながら、対策を進めてきました。その結果、本町でも講習会で学んだことを実践し、被害防除に成功している方や、鳥獣害が原因で耕作をやめていた畑を復活させた方もあります。

本町でも美郷町から学んだ対策が一定の効果をあげています。が、まだ課題が多くあります。効果的な対策が、より多くの人に広がり、地域全体で無理なく継続的に実践される状況が必要です。また、町は毎年150頭ほどどのイノシシを駆除しています。ですが、500万円近くもの費用